

声をください！「快適さ」を

追求した「新田園都市」へ

民主党川崎市議会議員団 川崎市議会議員 おだかつひさ

鷺沼駅前の横断歩道に信号機が設置されて丸1年になります。今、皆さんはど

変化するニーズに添えて「新田園都市」を目指す

街の「ブランド」として「宮

んなご感想をお持ちでしょうか？かねて寄せられ続けてきた声に、区役所や地元

前区」の名前は、広く知られていません。しかし今、住んでいる私たちの実感は

けた結果、ようやく実った

先にも、事故のあった街路樹の老朽化や、桜並木の経

「区役所や病院に行くコミバスを」「いつでも人園できる保育園を」など、なかなか事態は動きません。

足かせになっているのは

年に伴う歩道の凹凸、さらに車の増加に追いつかない道路環境ゆえにあちこちで発生する渋滞など、街の「成熟」とともに、住む私たちの需要に合わなくなっている姿も浮かび上がります。宮前区の年輪とともに、私たちの求める「快適さ」は日々変化しています。

区役所、市長を揺るがす市民パワーを集めたい

「困りごとの当事者になっ

てみて初めて、役所がこんなにも当てにならないのかと痛感した。こんな声が日々数々寄せられています。

「宮前区」を単なる「ブランドの街」だけにしないために、これからも皆さんの声を市の政策に反映させてがんばります。



おだかつひさ

幸区生まれ、53歳 駒場東邦高校、中央大学法学部卒業（地方自治、都市政策専攻）
国会議員秘書を経て、2003年市議会初当選、現在3期目。総務委員会委員長、議会運営委員会副委員長、議会政策担当委員、有馬在任。好きな言葉「知行合一」。

f t おだかつひさ 検索